

光明思想に生きる

神かみわれはたらに働きたまう

谷口雅春

吾々われわれは神かみにおまかせすると云いっても
努力どりよくしないで神かみにはたらいで貰もらう
と云いうのではないのであります。
われが努力どりよくせるに非あずして、
われを通とおじて、
神かみの創造そうぞうの音楽おんがくが奏かなでられていると云いう風ふうな、

愉快ゆかいな心境しんきやうで、
努力どりよくせずして自然しぜんに努力どりよくされている、
はからわずしてはからわれている状態じやうたいになることが
必要ひつようなのであります。
吾々われわれは自分じぶんで努力どりよくをせずに、
自分じぶんを通とおして神かみが努力どりよくしたまう
その創造そうぞうのみ業わざに讚歎さんたんするがよいのです。
毎日まいにち毎日まいにち、毎朝まいあさ、毎夕まいゆう
ひまがあれば讚歎さんたんするがよいのであります。

(新装新版「真理」第8巻20～21頁)